



主催：京都大学大学院地球環境学堂

第35回 京都大学地球環境フォーラム

大気汚染を考える PM_{2.5}・黄砂・酸性雨・光化学オキシダント

日本では1960～70年代にかけて激甚な大気汚染が発生しましたが、その後の対策により大気環境は大きく向上してきました。しかし、人間の経済的・社会的な活動は大気汚染と密接に結びついており、決して過去の問題ではありません。

本フォーラムではPM_{2.5}・黄砂・酸性雨・光化学オキシダントなど近年話題になった大気汚染の現状について、ご専門の先生方にご講演いただき、今後の課題について考えます。

プログラム ◆ 13:00 受付開始 ◆ 16:30 終了予定

◆ 「大気に浮かぶ小さな粒子-黄砂やPM_{2.5}のはなし」

亀田貴之（京都大学エネルギー科学研究科）

◆ 「酸性雨問題は怎么样了のか？」

村野健太郎

（京都大学地球環境学堂（元）国立環境研究所
酸性雨研究チーム）

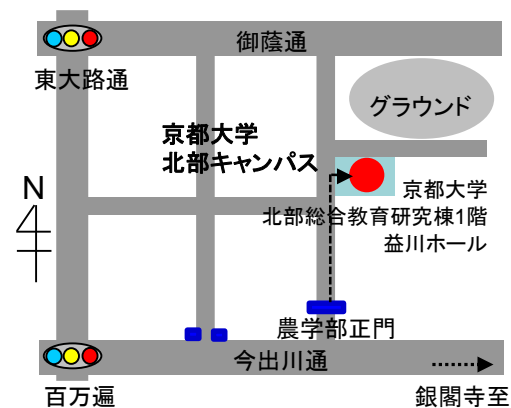
◆ 「我が国における光化学オキシダントの現状」

梶井克純（京都大学地球環境学堂）

◆ 総合討論

コーディネーター：坂本陽介（京都大学地球環境学堂）

（注：講演者、講演内容などは事前の予告なく変更することがございます）



申込フォーム
QRコード



2019年10月26日（土）13:30～

京都大学 北部総合教育研究棟1階 益川ホール

参加無料、先着170名まで（残席がある場合、当日参加可）

参加希望者は、事前にWeb(左上にQRコードあり)から申し込み頂くか、ファックス(件名「第35回環境フォーラム」、氏名、所属をお送り下さい。
<京都大学地球環境フォーラム事務局：地球環境学堂> Web申し込みURL: <https://www2.ges.kyoto-u.ac.jp/form/geforum35/>
Tel: 075-753-5630 Fax: 075-753-9187